I·O DATA

B-MANU202024-01

セットアップガイド
GV-TRC/USB

本製品のセットアップ手順を説明します。

パソコン用 TV キャプチャー で使う場合

RECBOX で使う場合

本紙 裏面へ

1 「mAgicTV GT」を更新する

パソコン用 TV キャプチャー（GV-MVP/X3 シリーズ、GV-MVP/X2 シリーズ）のアプリケーション「mAgicTV GT」を最新のバージョンに更新する必要があります。

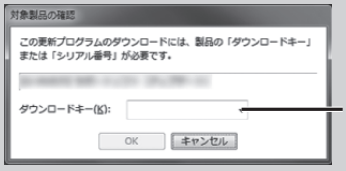
※インターネットへの接続環境が必要です。
※以下は自動更新チェック機能からの更新方法です。
更新方法について詳しくは、「mAgicTV GT」の『画面で見るマニュアル』をご確認ください。
開き方については、右下に記載の「ヒント：詳細な使い方を見る」をご覧ください。
※すでに更新済みの場合は、右記【2 パソコンと接続する】へお進みください。

更新プログラムが見つかると

⇒ポップアップ画面をクリックし、更新を開始します。
あとは画面の指示に従って進めてください。

※ポップアップが出ない場合
タスクトレイの mAgicマネージャ GT アイコンを右クリックし、「更新プログラムの確認」をクリックします。
利用可能なプログラムがある場合は、更新してください。

作業中に以下の画面が表示されたら…



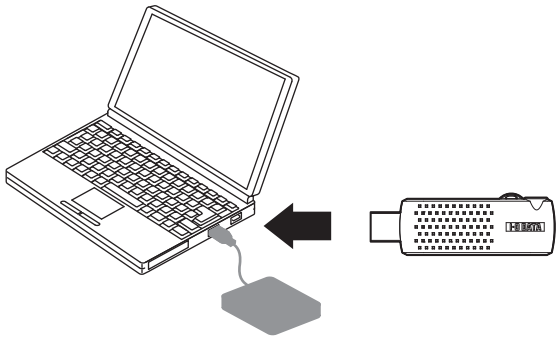
「ダウンロードキー」または「シリアル番号」を入力

「ダウンロードキー」： GV-MVP/X3 シリーズ、GV-MVP/X2 シリーズの『必ずお読みください』をご確認ください。
「シリアル番号」 ： GV-MVP/X3 シリーズ、GV-MVP/X2 シリーズ本体をご確認ください。

これで、「mAgicTV GT」の更新は完了です。

2 パソコンに接続する

お使いのパソコンの空いている USB ポートに、本製品を接続します。

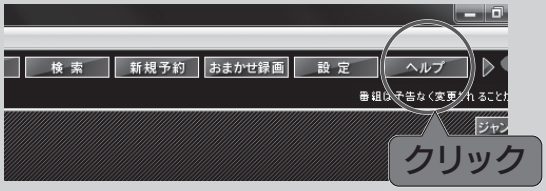


以上で、セットアップは完了です。
詳細な使い方は、「mAgicTV GT」の『画面で見るマニュアル』をご確認ください。
『画面で見るマニュアル』の開き方は下記ヒントをご覧ください。

ヒント

詳細な使い方を見る

mAgicガイド GT の画面より「ヘルプ」をクリックし、表示される「画面で見るマニュアル」をご覧ください

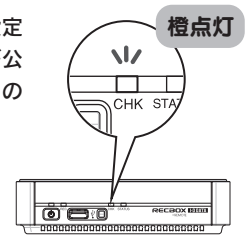


●RECBOX(HVL-A シリーズ) で使う場合

1 HVL-Aシリーズのファームウェアを更新する

HVL-A シリーズのファームウェアを最新のバージョンに更新する必要があります。
※インターネットへの接続環境が必要です。

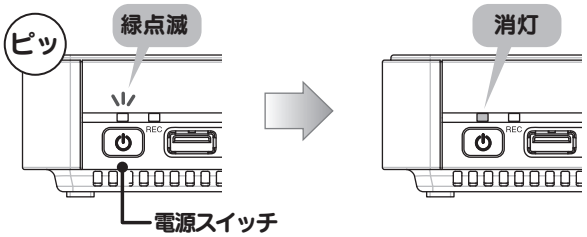
※自動アップデート機能を [有効] に設定している場合、最新ファームウェアが公開されると、HVL-A シリーズ本体の [CHK ランプ] が橙点灯します。
以下の手順で更新してください。



※自動更新手順の詳細、また手動の場合や、インターネット回線へ接続していない場合の更新方法は、「HVL シリーズ」の『取扱説明書』をご確認ください。
※すでに更新済みの場合は、右記【2 RECBOX と接続する】へお進みください。

1. 電源を切る

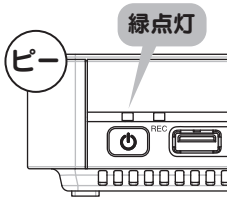
HVL シリーズ本体の前面にある [電源スイッチ」を「ピッ」となるまで **長押し** します。
※ファームウェア更新のため、電源が切れるまで 10 ～ 20 分程度かかる場合があります。



電源ランプが [緑点滅] から [消灯] に変わったことを確認します。

2. 起動する

HVL シリーズ前面の [電源] スイッチを押します。
「ピー」と鳴り、電源ランプが緑点灯すれば起動完了です。



3. ファームウェアバージョンを確認する

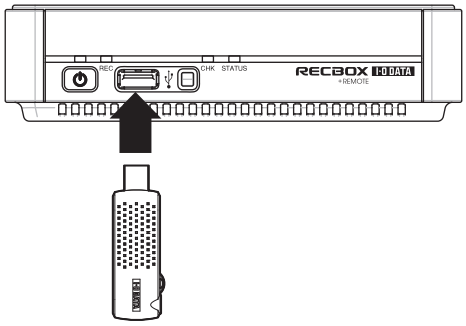
RECBOX の設定画面を開きます。
[詳細設定]→[ファームウェア更新] を開き、ファームウェアバージョンが最新になっていることを確認します。

これで、ファームウェアの更新は完了です。

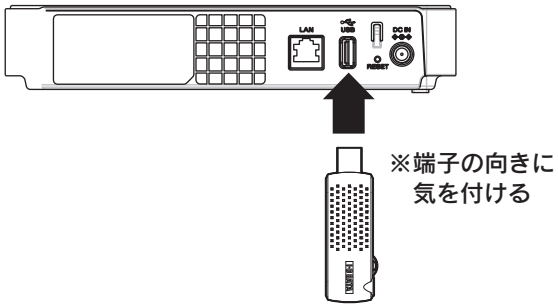
2 HVL-Aシリーズ本体に接続する

HVL-A シリーズ本体の USB ポートに本製品をつなぎます。
前面または背面の USB ポートに接続できます。

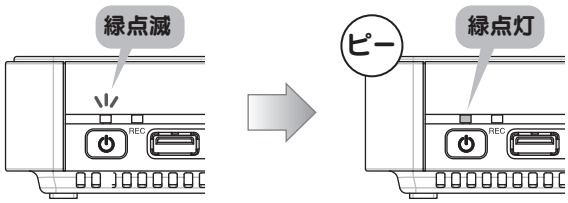
●前面の場合



●背面の場合



接続後、HVL-A シリーズの電源ランプが点滅します。
約 30 秒後、電源ランプが点滅から点灯に変わり、「ピー」と鳴ります。



以上で、セットアップは完了です。
詳細な使い方は、「HVL-A シリーズ」の『取扱説明書』をご確認ください。
最新の『取扱説明書』は下記ヒントよりご覧いただけます。

ヒント

詳細な使い方を見る

HVL-A シリーズの最新の『取扱説明書』をご覧ください。
以下の手順で確認できます。

①以下の弊社ホームページにアクセスします。
⇒http://www.iodata.jp/lib
②「製品型番から探す」で「H」をクリックします。
③ご購入いただいた製品の型番を探して、クリックします。
④ダウンロードページが開きますので、最新の『取扱説明書』を確認できます。